

# 末永海産株式会社（水産加工業） 宮城県石巻市

＜海外展開のきっかけ＞ 国内市場の縮小

＜成功のポイント＞

- 被災企業グループで統一ブランドを創設。公的支援を活用し、展示会・商談会へ出展。
- バイヤーとの繋がりを強化し、アジア市場を中心に海外展開に成功。

## 【事業者概要】

売上高 5億円、従業員46人、資本金3,000万円

主力商品：牡蠣、ホタテ、わかめ等の加工食品

進出先国：香港、台湾、タイ、マレーシア、シンガポール等

世界三大漁場である三陸の水産資源を材料に、優れた加工技術とノウハウを活かした加工食品を生産。同業他社との連携による海外展開が進展し、国内外の注目度も高い。

## 【経歴】

平成24年

東日本大震災後に国内販路が大幅に縮小したことから、海外展開を決意し、FOOD EXPO2012（香港）に出展。

平成25年

JETRO専門家のアドバイス等を受け、被災水産加工業5社が連携し、統一ブランド「日高見の国」を創設。JAPANブランド育成支援事業(中企庁)に採択され、海外販路開拓に本格的に着手。香港、タイ、シンガポールの商談会に参加。

→香港、シンガポール、マレーシア等に輸出を開始。

平成26年

参画企業を6社に増やし、台湾、香港、タイ、マレーシア、シンガポールで商談会を実施。海外バイヤーを対象とした日本食レストランでの試食会等を通じて、商品の魅力を発信。

→バイヤーからの知名度が向上し、輸出が拡大。グループ全体の輸出額は4600万円を達成。



## 物流・商流のフロー



## 【経営者から】

- オススメの支援施策
  - ① JETROの相談窓口
  - ② 展示会出展支援
  - ③ JAPANブランド育成支援事業
- 一言



震災の後、日本の市場でなかなか売り上げが回復しない所に、海外市場へのチャンスをいただき、チャレンジしました。

三年目でやっと実績もついてきたので、売上の定着化を図り、売り先を絞って、商品開発をし、長くお取引ができる先を開拓していきたいと思ひます。